

一 般 質 問 表

○河 野 博 文

1. 観光施設整備について伺う 41
 - (1) 清水瀑園への進入路がいつも大雨災害により通行出来なくなるが対応策を考えられないか伺う
 - (2) 豊後森機関庫公園ミニ列車が町の補助金で商工会と観光協会が購入してから約8年近くになるが新しい列車の導入を考えないか伺う
2. 学校給食費無償化について再々度伺う 45
 - (1) 学校給食費無償化について再度伺う。大分県下でも多くの自治体無償化を考
始めているが玖珠町はこれまでの方針を変えることは考えないか伺う
3. 宇宙米事業について伺う 48
 - (1) 宇宙米事業の現況及び今後の対応について伺う

○横 山 弘 康

1. 遊休農地対策について 53
 - (1) 耕作放棄された農地（水田）の近年の推移について伺う
 - (2) 非農地認定状況と条件について伺う
 - (3) 現在の遊休農地解消対策について伺う
 - (4) 今後の解消対策について伺う
2. 健康寿命（お達者年齢）への取組について 57
 - (1) 健康寿命（お達者年齢）の推移について伺う
 - (2) 現在の取組について伺う
 - (3) 特定健診状況について伺う
 - (4) お達者年齢延伸への取組（政策・今後の目標・特定健診との連携等を含む）に
ついて伺う
 - (5) 脳ドックの支援について伺う
3. 景勝地などの観光資源整備について 61
 - (1) 景勝地（立羽田等）の景観復元整備について年次的計画の有無を伺う
 - (2) 景勝地をどのように捉えているのか伺う
 - (3) 景勝地における遊歩道等の整備について伺う
 - (4) 景勝地や観光施設のトイレを含む環境整備について伺う
4. 村上田長頌徳碑のその後の経緯について 65

- (1) 令和4年6月定例会後1年3か月が経過する中での対応状況
- (2) 頌徳碑の移転を含めて顕彰することができないかを伺う

○秦 時 雄

- 1. 自殺予防対策について「玖珠町自殺対策計画」 67
 - (1) 本町の自殺状況について
 - 自殺者数・性別・年齢、自殺の原因等
 - (2) 自殺予防対策の取組について
 - ・事前の予防対策の取組について
 - ・残された遺族のケアの取組について
 - ・学校教育での小中学生の自殺予防対策について
 - ・「玖珠町自殺対策計画」に基本目標が掲げられている。今後の取組について
- 2. 鬱病対策について 72
 - (1) 鬱病の罹患者数について
 - (2) 鬱病などの精神疾患に対する予防対策の取組について
 - (3) 心のサポーターとして、精神障がい相談員体制の現状について
 - (4) 鬱病理解の周知、早期発見、早期治療の相談窓口、患者の経済的支援等の現状と今後の対策について
- 3. 認知症対策について 76
 - (1) 共生社会の実現を推進するために本町はどのような認知症基本法に沿った施策推進計画を策定し推進していくのか伺う

○河 島 公 司

- 1. 少年スポーツで町の活性化を！ 78
 - (1) この夏九州大会以上に出場した少年スポーツの状況を伺う
 - (2) 総合運動公園とメルヘンの森スポーツ公園の利用状況を伺う
 - (3) 少年スポーツの活動の意義について伺う
 - (4) 大会等出場助成金の交付状況について伺う
 - (5) 少年スポーツで交流人口の増加と活性化を図る取組を
- 2. 玖珠町農業の振興について 83
 - (1) 農家が儲かる農業としてどんな戦略や仕掛けがあるのか伺う
 - (2) 高齢者が生活できる農業としてどんな手法があるのか伺う
 - (3) 補助金ありきでなく取組評価で支援することはどうか伺う
 - (4) 生産から販路拡大の取組はできているのか伺う

- (5) 販路拡大のための消費者との連携について伺う
3. 観光施設を生かした整備について 87
- (1) 森の街並み整備について伺う
- (2) 伐株山を活かす整備について伺う

○衛 藤 和 敏

1. 生成AI（チャットGPT、Firefly等）の行政事務及び学校教育現場での活用について 95
- (1) 現状の活用状況を伺う
- ・ 役場職員の利用者状況はどうか
 - ・ 教育現場での教員や生徒の利用状況はどうか
- (2) 行政事務での活用の効果や可能性、また、問題点をどう捉えているか伺う
- ・ 文書作成や意思決定の活用の可能性と問題など
 - ・ 効率性が向上することを期待するが人の仕事が減少する可能性はあるか
- (3) 学校教育現場での活用の効果や可能性、また、問題点をどう捉えているか伺う
- ・ 教師の教材作成や個別指導など影響が考えられるか
 - ・ 生徒の活用は、創造性の低下や情報の偏り等の問題が懸念されないか
 - ・ 学習環境が向上することを期待するが、個別指導や対話が不足しないか
- (4) 職員や教職員の技術的なトレーニングや研修が必要ではないか伺う
- (5) 行政事務や教育現場での利用規定やガイドラインを設けているか伺う
- (6) 今後の活用や懸念事項など調査研究する必要があるが、対応を伺う
- (7) 急速に進むデジタル化社会、人と人との繋がりや温もりを大切にしたい気持ちを心掛けて欲しいが町長の指針を伺う
2. 有機農業の取組について（令和元年第2回・第3回定例会再質問） 103
- (1) 肥料高騰やオーガニックブームなど時代が要請しているが、有機農業に対してどのように思われるか伺う
- (2) 有機農業の取組の計画があるのか伺う
- (3) 町独自の認証制度など創設する考えがないか伺う

○繁 田 弘 司

1. 災害への危機管理について 107
- (1) 昔から9月は防災月間といわれている、相次ぐ大型台風の襲来や今後想定される南海トラフによる大型地震への危機管理はどうなっているか
- (2) 避難場所への停電時の冷暖房の設置について、4地区別に小学校体育館への設

置について考えることは出来ないか？簡易な自家発電装置も併せて考えて欲しい

(3) 災害時最も必要なのが電気と水道、玖珠町として大規模災害への対応についてどう対処しているか

(4) 備蓄食料はどれくらいあるか

2. 人工知能A I、チャットG P Tへの対応について 111

(1) ネット社会への対応策としてシステムエンジニアやプログラマーの職員養成についてどのように取り組んでいるのか

3. 職員の退職者補充人数について 112

(1) 多くの町民の方から問われるのが、人口は減少している、議員定数の見直しはもちろんだが、職員数はどうなっているのか？玖珠町は適正規模なのか